

コミュニティスクール（CS）活動

今年度に行った保護者アンケートの「児童の挨拶」に関する項目について、77%の方が「できている」と回答しました。皆さん、この数字を見てどう思いますか？私はかなり高い数字だと思いました。これは保護者や教職員、地域の方々のサポートのおかげだと思います。一方で、地域の方々からは児童の登校マナーや挨拶について心配の声も上がっています。児童が今まで以上に挨拶できるようになるためには、大人たちの協力が必要です。

子どもたちが真似したくなるような笑顔での挨拶、まずは大人から素敵な挨拶を心がけてみませんか？

恥ずかしがり屋の子や、嫌なことがあって落ち込んでいる子など、子どもたちも様々です。「あいさつしなさい」と言葉だけで説明して仮に短期的に挨拶できるようになったとしても、挨拶が嫌なことになるかもしれません。子どもたちが自然と笑顔で挨拶できるよう、長い目で温かく支えていただけたら幸いです。

東西条小学校 PTA 会長：吉盛 真治

高垣市長へ表敬訪問



令和6年10月1日に高垣市長を表敬訪問し、住民自治協議会の10周年記念イベントで「竹とんぼ同時飛ばし日本記録」を更新したことを報告しました。

高垣市長から、「世代を超えた絆づくりが行われていて、素晴らしい取り組み」とのお言葉をいただきました。

ひがしさいじょう若者会議 向谷 司



東西条小学校区通学路ゴミ拾い



平素から環境美化部会及び公衆衛生推進協議会の事業にご協力いただき誠にありがとうございます。令和6年12月8日、皆さんのご自宅から東西条小学校までの区間で道路などに散乱しているゴミの収集事業を開催しました。62名の地域住民にご参加を頂き、おかげさまで環境美化とともにごみのポイ捨て防止や環境美化意識の高揚を図ることができました。お礼申し上げます。

令和7年2月16日東西条地域センターにおいて「ごみの減量を考える」と題して講演会をおこないます。ごみの分別、3R（リデュース/リユース/リサイクル）、エコパークのご案内や「PFAS」についての内容で、市生活環境部廃棄物対策課・環境先進都市推進課より講師をお呼びしております。多くの皆様のお越しをお待ちしております。

環境美化部会長 土谷 敏英

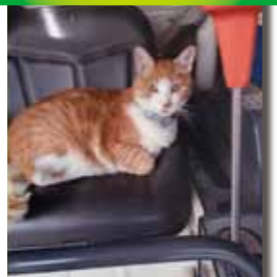
「我が家の自慢ペット写真」紹介！！

自治協だより第64号から募集を始めています。

東西条地域センターのロビーに写真展示コーナーを開設しています。頂いた自慢ペット写真をご紹介します！！随時募集しています。



名前 ジジー
ジジーの愛用するトラクターの上でくつろぐかわいいいジジー



名前 ここあ
15歳で目が見えませんが、散歩は大好きです。長生きしてね。

東西条地区住民自治協議会	所管区域内	人口・世帯数		
R6.9.30 現在	男性 3,894	女性 3,863	合計 7,757	世帯数 3,695
R5.9.30 現在（参考）	男性 3,690	女性 3,648	合計 7,338	世帯数 3,501

ご意見募集中 右のQRコードからアンケートに回答いただくかFAXや地域センターのポストへの投函でも良いのでご意見をお願いします。今後の東西条地区住民自治協議会の活動や東西条地区住民自治協議会だより編集の参考にさせていただきます。



東西条地区住民自治協議会だより

「人と歴史と緑が醸す笑顔と交流のまち東西条」

第66号

令和7年1月25日発行

東西条地区住民自治協議会 事務局 TEL/FAX 082-421-2023



初春のお慶びを申し上げます。今年もよろしくお願ひ申し上げます。

謹んで初春のお慶びを申し上げます。昨年は、大変お世話になり、ありがとうございました。

昨年の活動の一端を申し上げますと、4月には当自治協の令和6年度から5年間のまちづくり計画を策定しました。計画は、地域の皆様のご意見・ご要望を反映した内容で、今後、6つの部会が協力連携し、計画に基づき活動を進めてまいります。

令和6年3月9日にプレイベント、令和6年7月24日に本イベントを開催した当自治協創立10周年事業「竹とんぼ同時飛ばしチャレンジ」は、多くの地域の皆様や、自治協構成団体の皆様、東西条小PTAの皆様、地元企業の皆様、熱意ある多くの皆様のご協力に支えられ、地域全体の力で、成功者741人を達成し日本記録を更新することができました。誠にありがとうございます。令和6年10月1日には、ひがしさいじょう若者会議の皆様と一緒に市役所に行き、高垣市長様に日本記録更新の報告を行いました。

令和6年11月10日に開催された「第28回東西条まつり」は、天候にも恵まれ多くの地域の皆様にご来場いただきました。誠にありがとうございます。飲食コーナー、ゲームコーナーなども復活し、コロナ禍前に近い規模で開催することができました。また、日ごろから芸術文化活動に取り組まれている皆様には、その成果を作品展やステージ発表でご披露頂きました。厚くお礼を申し上げます。

そして、令和7年2月16日開催の「環境美化講演会」、令和7年3月2日の「さわやかウォーク歩こうDAY」をはじめとして、明るく、楽しく、住みやすい地域づくりをめざして、活動を進めてまいります。今年もどうぞご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

東西条地区住民自治協議会会長 井林 宏司

地域共生社会を目指して



未だに大変な状況の能登半島地震は、元旦の午後には起き3.11以来という大津波警報が発表されました。教訓は即時の避難で、地割れや激しい隆起・陥没にのいて、原発はもう無理か少し恐怖を感じた、という新聞記事がありました。災害時はお互いが避難確認の声掛けをし、平素からの顔合わせが大切だと思います。人口減少下、ましてや少子高齢化のもとでは自分一人ですべてできる社会ではありません。

独力で何事をも賄うことはできません。他に頼ることに努力して助かる命をつなげていく事が一番大事だと思います。人間誰でも得意分野はありますが、他人の力を借りることができる“つながりづくり・協力関係”をより強めて頂くことが地域共生社会のポイントだと思います。つながりのない地域で独居高齢者になった時を想像してみましょう。

「サロン等で自分らしく活躍できる地域コミュニティを育て、社会福祉協議会など福祉での地域の公的サービス機関と協力しながら、助け合い暮らししていければ良いのではないのでしょうか。また生きがいを持ち続け、好奇心を絶やさない事もポイントだと思います。ここまで生きてきた自分を信じ、いまを生き延びられることに感謝して、たくましく年を重ねましょう。

自治協事務局長 折羽 邦彦